

学校敷地内禁煙の 成果と今後

和歌山県教育委員会

学校敷地内禁煙の道筋

平成12年「健康日本21」
(厚生労働省)

「たばこ」の項目で
防煙
分煙
禁煙サポート

平成13年
「元気わかやま行動計画」

健康日本21の
和歌山版
・子どもたちの前では
教師や学校関係者
はタバコを吸わない
・**公共空間の禁煙化、**
分煙の徹底

学校敷地内禁煙の道筋

平成13年

「和歌山県たばこ対策指針」

防煙 未成年者、妊婦の喫煙防止

分煙 公共施設、職場等の禁煙

禁煙サポート
小学生の禁煙教育の重視、妊婦と喫煙の関係を教育、**学校敷地内の禁煙**

学校敷地内禁煙の道筋2

平成7年 厚生省

「病院、保健所等の保健医療機関や学校、児童福祉施設等においては、その社会的使命や施設の性格に照らし、利用者に対する公衆衛生上、教育上の格段の配慮が必要とされることから、**禁煙原則に立脚した対策を確立**すべきである。」

たばこ行動計画検討委員会報告書

学校敷地内禁煙の道筋2

平成7年 文部省

「たばこ行動計画検討会報告書において、学校等の公共の場においては利用者に対する教育上の格段の配慮が必要とされることから、**禁煙原則に立脚した対策を確立すべきことを、周知徹底することを全国に通知。**」

学校敷地内禁煙の道筋2

平成11年 和歌山県教育委員会

「児童生徒の喫煙防止教育の徹底、教職員の児童生徒が教育活動を行っている場において喫煙を控える、**校内において分煙の徹底**、受動喫煙の防止に務めるよう通知」

学校敷地内禁煙の発表から 実施まで

◆平成13年11月20日に発表

学校敷地内禁煙について(通知)抜粋

…平成14年4月1日から県内公立学校の敷地内についてこれを「ノースモーキング・エリア」として設定したいと存じますので、ご理解、ご協力方よろしく申し上げます。

◆平成14年4月1日から実施

なぜ？ ノースモーキング・エリア

- ◆ 学校は喫煙防止、薬物乱用防止教育がなされる**教育機関**である。
- ◆ **非喫煙者**の受動喫煙による健康被害を防止する必要がある。
- ◆ 喫煙者の**健康リスクを減少**さす必要がある。
- ◆ 「**和歌山県たばこ対策指針**」で強く求められている。
- ◆ **諸外国では禁煙**であり、公共施設、交通機関では進んできている。

実施まで

- ◆ 各学校の**管理職に説明会**を実施。(県内4カ所、ほとんどすべての学校から出席)

禁煙外来開設機関の情報提供

その後、禁煙サポート薬局の登場

- ◆ 標語の募集(学校関係者、一般の方への啓発)

- ◆ **標語、禁煙マークステッカー、ポスター**の制作配布



• 校内禁煙に
ご協力を
お願いします

ノースモーキング・エリア

吸っていい場所 悪い場所
子どものために守ってね



各方面からの反応

- ◆ 小手先の方策だ。(JT関係者)
- ◆ 教職員の服務監督上問題がないとはいえない。社会通念に照らして慎重な運営を(文科省関係者)
- ◆ 教職員にまで禁煙を求める根拠があいまい。大人と子どものけじめという観点から禁煙教育をすべき。(校長経験者)
- ◆ タバコを吸わない教師しか禁煙教育ができないというのはおかしい。喫煙は個人が判断すべきもの(教職員組合関係者)

各方面からの反応2

- ◆ 先生自身がたばこのおいをさせないことで、生徒は吸いにくくなり、アピールにもなる。(たばこ問題の研究者)
- ◆ これまでマナーに任せていても根本的解決にならなかった。今回やむを得ないので。(たばこ問題に詳しい弁護士)
- ◆ 公立学校全体を対象にした禁煙は珍しく、効果に注目したい。(文科省関係者)

学校敷地内禁煙に伴う

禁煙教職員数の調査

(市町村立学校)

平成17年8月31日現在

	本務教職員数	禁煙した本務教職員数
小学校	4616人	120人
中学校	2529人	97人
高等学校	129人	9人
計	7274人	226人

学校敷地内禁煙に伴う

禁煙教職員数の調査

(県立学校)

平成17年8月31日現在

	本務教職員数	禁煙した本務教職員数
全日	3160人	119人
定時	194人	7人
分校	103人	5人
計	3457人	131人

喫煙に関するアンケートの実施

調査目的：平成14年4月から実施した県内公立学校敷地内禁煙に対する評価を行うことで、課題を明確にし、次の施策のための基礎資料とする。

調査対象：県内公立学校職員

平成17年8月31日現在の本務職員数：10,731人（県教育委員会調べ）

調査時期：平成18年3月

調査方法：教育委員会を通じ、各学校職員に対し調査票を配布。記入後各市町村教育委員会が取りまとめの上、県健康づくり推進課に提出

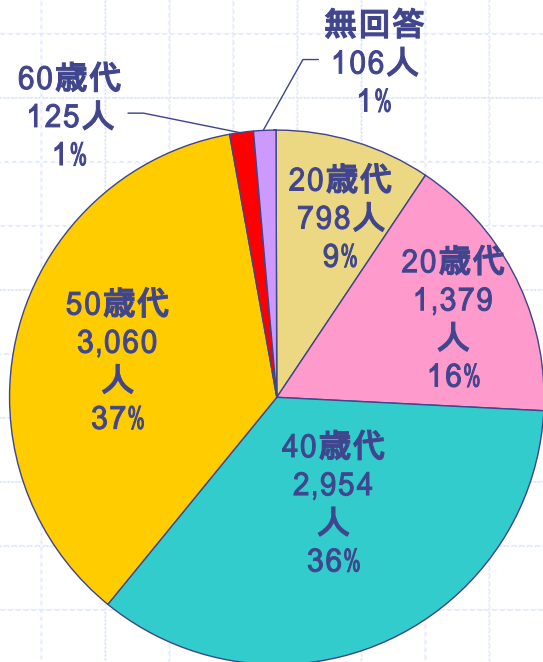
調査集計結果

回答者数

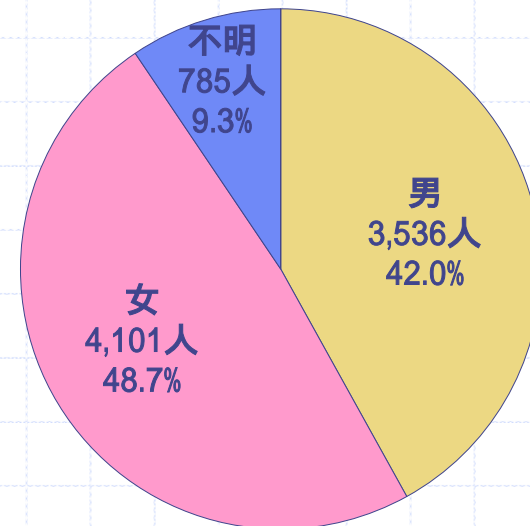
(人)

年齢区分	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	無回答	計
男	284	529	1,181	1,464	68	10	3,536
女	434	712	1,479	1,409	54	13	4,101
性別不明	80	138	294	187	3	83	785
計	798	1,379	2,954	3,060	125	106	8,422

回答者の構成(年齢別)



回答者の構成(性別)



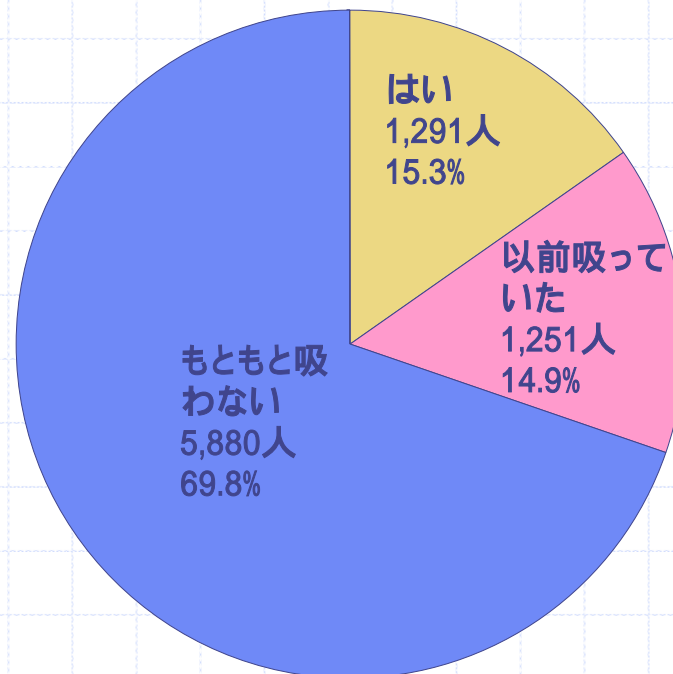
調査集計結果

問1 あなたは、タバコを吸いますか？

(人)

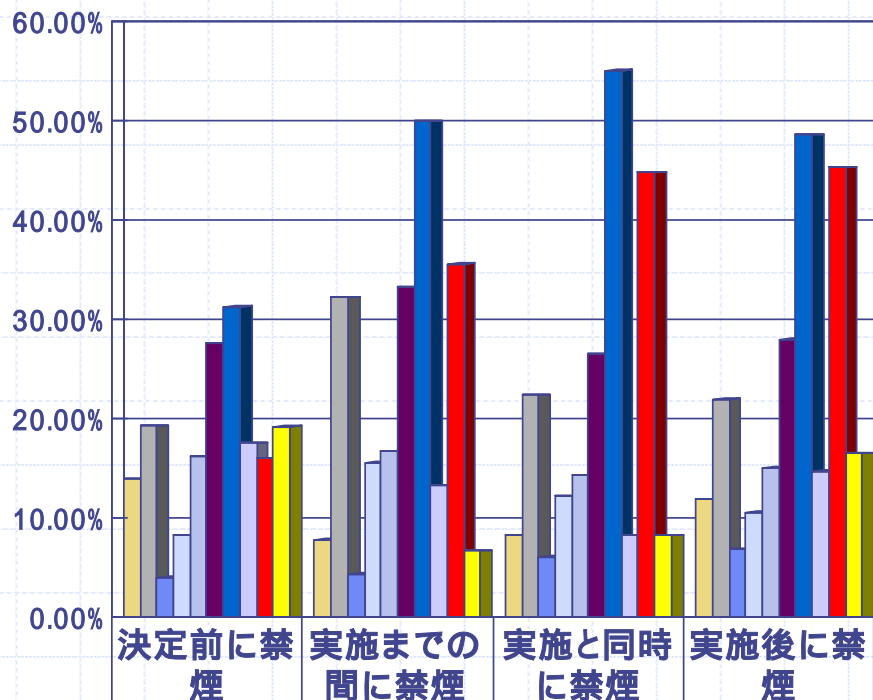
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	無回答	計
はい	113	221	434	485	14	14	1,291
以前は吸っていたが今は吸わない	55	153	370	616	33	24	1,251
もともと吸わない	630	1,005	2,150	1,949	78	68	5,880
計	798	1,379	2,954	3,050	125	106	8,422

問1 あなたは、タバコを吸いますか？



調査集計結果

問2-C タバコをやめて、よかったことは何ですか？(複数回答)

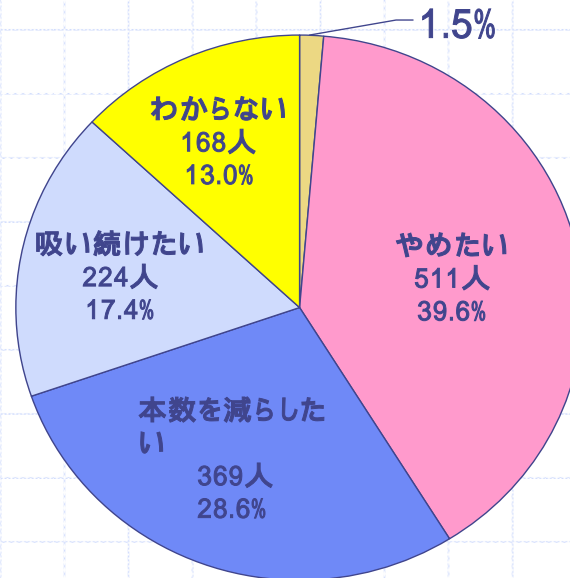


	決定前に禁煙	実施までの間に禁煙	実施と同時に禁煙	実施後に禁煙
息が続く	13.90%	7.80%	8.20%	11.90%
咳や痰	19.30%	32.20%	22.40%	22.00%
目覚め	4.00%	4.40%	6.10%	6.90%
口臭	8.30%	15.60%	12.20%	10.60%
歯磨きの吐き気	16.20%	16.70%	14.30%	15.10%
食事がおいしい	27.60%	33.30%	26.50%	28.00%
家族が喜んだ	31.30%	50.00%	55.10%	48.60%
火事の心配	17.60%	13.30%	8.20%	14.70%
喫煙場所	16.00%	35.60%	44.90%	45.40%
その他	19.20%	6.70%	8.20%	16.50%

調査集計結果 問3 もし、タバコをやめられるとしたら、やめたいですか？ (人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	不明	計
無回答	1	1	9	6	0	2	19
やめたい	59	87	167	186	8	4	511
本数を減らしたい	21	52	125	164	4	3	369
吸い続けたい	15	39	71	93	2	4	224
わからない	17	42	62	46	0	1	168
計	113	221	434	495	14	14	1,291

問3 もし、タバコをやめられるとしたら
やめたいですか？



全国の学校における敷地内禁煙の実施数

- ◆ H17年8月文科省調べ
- ◆ 7都道府県で対策が進行中
- ◆ 53,039校のうち24,082校(45.4%)

禁煙サポート

- ◆平成17年2月 教職員禁煙サポート教室の実施
- ◆県内2カ所、計50名程度受講
- ◆講義とニコチンパッチの処方、日記や携帯メールによるサポート
- ◆なかなか効果的、スムーズにできなかった

無理のない卒煙講座

吸わないあなた、
ステキ!

実施マニュアル



卒煙講座

第1巻	はじめの巻(はじめの巻、卒業後の巻)
第2巻(1冊目)	よく読まうてね!
第3巻(1冊目)	「えい、自分と向き合おうね!」

著 者 和歌山大学・大学地域 高橋 節子

和歌山県教育庁学校教育局健康体育課
和歌山県保健保健課健康増進課

体験談集・

喫煙防止教育用パンフレットの発行

- ◆ 「やっぱりやめてよかったタバコ」
平成16年2月発行
- ◆ 「たばこは すわない！」パンフレット
平成16年2月発行



学校の先生版



やっぱり、
やめてよかった。
たばこ。

イラスト (たばこをやめたこの先生の再びに小学生が喜ぶ、みんなが楽しそうにお話をしている様子)



和歌山県教育委員会

なにがあっても

ぜったいに

たばこは すわない!



自分を大切にするために

クイズ

第1問 たばこのけむりには、体に悪いものが入っているの?

① 20L+20L ② 20L+20L ③ 200L+20L

第2問 日本で、1年間に、たばこで病気になって死ぬ人は、何人?

① 1,000人 ② 10,000人 ③ 100,000人

第3問 体に悪いのに、どうして、たばこをすう人がいるの?

① カッコいいから ② 元気が出るから ③ やめられなくなってしまったから

和歌山県教育委員会

喫煙防止教育用CD-ROM

教材作成・配布

- ◆平成17年2月作成、配布(県立高校、希望市町村)

吸烟防止教育用CD-ROM

資料

平成18年12月

岐阜山梨教育委員会

やっぱり、やめて みるか。たばこ。

そんな、あなたに贈る失敗しない禁煙法

日本たばこ産業株式会社健康センター
健康増進部 健康増進課
村上 清美

東京都立大学健康学
院 西 成 利 正



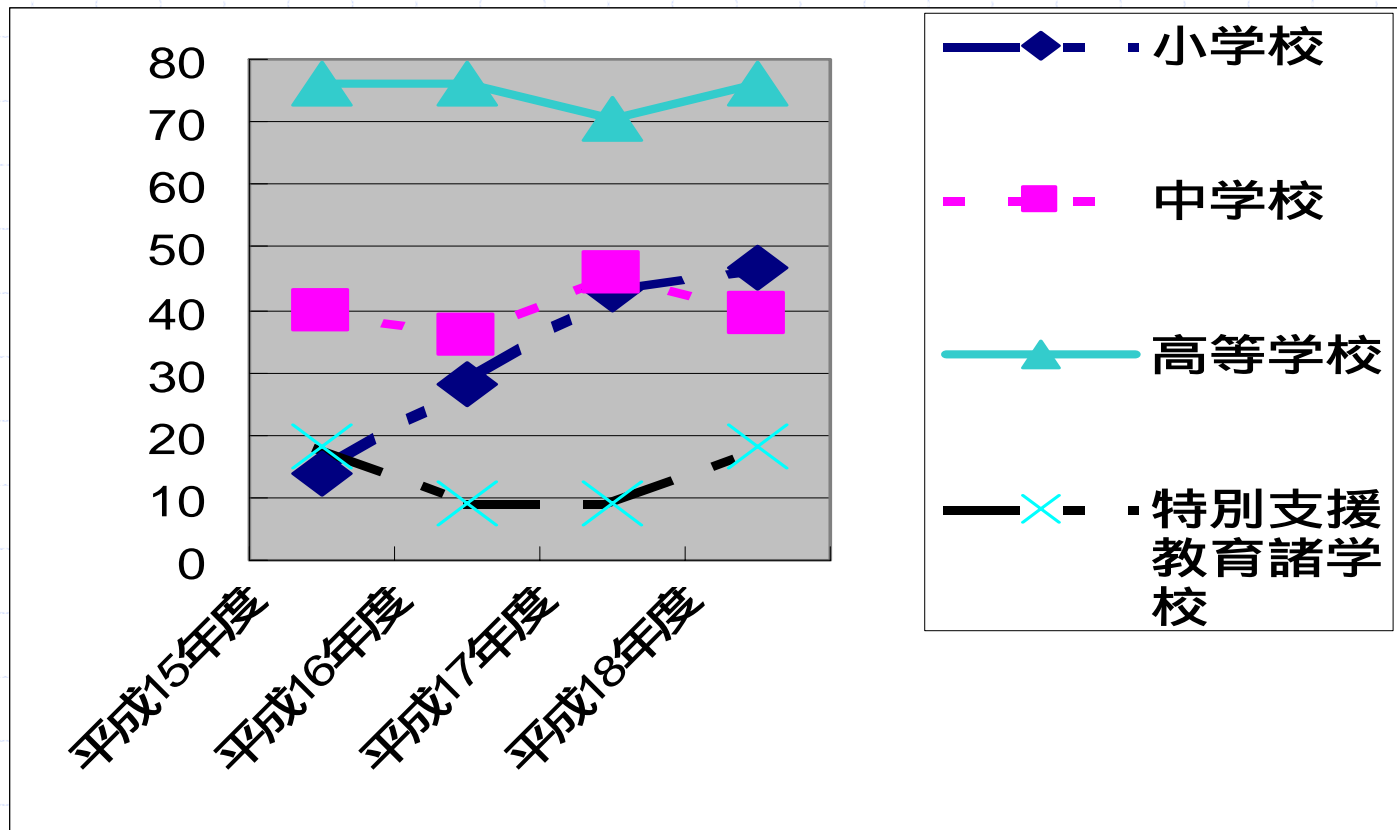
和歌山県健康対策課

グッバイ!

「モクモク」王様



和歌山県内の薬物乱用防止教室の開催率の推移



アンケートの中での色々な意見

校門付近で吸う姿が人目にき、
みっともない

分煙のための喫煙室をきちっ
と設ける方がよい

禁煙するとストレスがたまる、
仕事の能率が下がる

マナーを守って吸えば問題ではない(マナーを守れない人がいるから問題である)

喫煙者の権利を侵すことだ
成人の喫煙と未成年者の喫煙防止教育は関係ない

成人と未成年者の区別を理解さすべきである

徹底できないようなルールは

○おかしい

なにも変わらない

喫煙する人にもっと配慮が必

要ではないか

禁煙しようとしたが失敗した(2

度としたくない)

和歌山県の部位別ガンの死亡率

- ◆胃ガン(H17)・・・・・・・・全国4位
- ◆肝臓ガン(H17)・・・・・・・・全国4位
- ◆すいぞうガン(H17)・・全国7位
- ◆肺ガン(H17)・・・・・・・・全国1位
- ◆大腸ガン(H17)・・・・・・・・全国8位

本年度以降の取組

- ◆ 新規採用者の研修で「タバコの害と敷地内禁煙」について講義
- ◆ 経験者研修(10年)で同様の研修